

解体作業における騒音又は振動防止の方法(チェックシート)

該当する項目に○印をしてください。

作業に係る措置	建設機械・工法	項目	内容	
		1	使用する建設機械について	1. 低騒音・低振動型建設機械 2. 標準型建設機械(標準型の場合、特定建設作業の届出が必要です。)
2	標準型建設機械を使用する場合、その選定の理由について	1. 使用しない 2. 使用する(特定建設作業の届出が必要です。) ①低騒音型の開発普及が十分でない ②短期間 ③小規模作業 ④敷地大 ⑤資金面 ⑥周辺に民家なし ⑦敷地大 ⑧設計段階で決裁済 ⑨その他()		
3	採用する工法について	1. 低公害型工法 2. 標準型工法(特定建設作業の届出が必要です。)		
4	標準型工法を採用する場合、その選定理由について(特定建設作業の届出が必要です。)	1. 該当する低公害型工法なし 2. 施行上困難 3. 短期間 4. 資金面 5. 周辺に民家等なし 6. 敷地大 7. 設計段階で決裁済 8. その他()		
5	公害防止の対策内容について	1. 防音塀 2. 防音シート 3. 防音パネル 4. 防音カバー 5. 動力源の適正配置 6. 作業時間帯の配慮 7. その他()		
6	対策の範囲について	1. 防音塀 [a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲] 2. 防音パネル [a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲] 3. 防音シート [a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲] 4. 防音カバー [a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲]		
7	対策を講じない場合、その理由について(原則講じてください)	1. 周辺民家なし 2. 短期間 3. 小規模作業 4. その他()		
工事現場における措置	管理体制	8 公害防止の管理体制について	1. 苦情対応責任者 a 選任(常駐・非常駐) b 所長等兼務 2. 苦情専用窓口設置 3. ガードマン配置 4. その他()	
	現場周辺状況	9 現場周辺のパトロールの実施について	1. 定期的実施 2. 随時実施	
	現場周辺状況	10 周辺住宅、教育施設、病院等の有無について	1. 有 [約80m以内に a 住宅(密集・普通・疎) b 病院 c 事務所(密集・普通・疎) d 教育施設 e 精密機械工場等 f その他静穏を必要とする施設] 2. 無	
	現場周辺状況	11 搬入搬出道路と周辺の状況について	主として通過する道路 [1. 幹線 2. 細街路] 道路周辺の民家等 [1. 密集 2. 普通 3. 疎]	
	苦情発生時の措置	12 苦情発生時の処理体制について	1. 現場責任者で対応 2. 本社責任で対応 3. その他()	
	苦情発生時の措置	13 工事現場での措置について	1. 防止対策の強化 [a 防音塀 b 防音シート c 防音パネル c 防音カバー] 2. 作業時間・曜日等の変更 3. 工法、建設機械の変更 4. 動力源の適正配置 5. 陳情・苦情申請者に誠意をもって説明 6. その他()	
	苦情発生時の措置	14 搬入搬出道路の措置について	1. 経路の変更 2. 時間、曜日等の変更 3. 台数の減少 4. 陳情・苦情申請者に誠意をもって説明 5. その他()	
周知	15 周知の方法について	1. 説明会 2. 地元役員等折衝 3. 各戸説明 4. 立看板 5. 周知文配布 6. その他()		
本作業の公害防止責任者		氏 名	連絡先電話番号	代行者も選任している場合その氏名